

有家庁舎は新築ありきでなく、住民の意見を聞くべきでは

市長／新築すべきということで提案した



田中 次廣議員

庁舎再編成に伴う有家庁舎の建設について

田中議員 有家庁舎建設

基本設計費の計上は、新築するとのことでの予算計上なのか。新築については、まず市民に説明を行うなど十分な検討が必要と思うが。

松本市長 色んな状況を

考えたときに、新築すべきということでは提案した。

田中議員 人口推計では

平成52年には、3万人に減少する。有家庁舎は法定耐用年数が60年なので、あと24年ある。補強など

を行い使用すべきである。今後、防災無線、南有馬衛生センターのし尿、ごみ施設の改修など市民の生活に欠かすことのできない事業がある。これらの事業を優先すべきで、有家庁舎については、新築ありきでなく、住民の意見を聞いて検討すべきだ。

南有馬庁舎の活用について

田中議員 建設部、水道

部の移転で生じる南有馬庁舎の空スペースの活用をどのように考えているのか。

松本市長 地元住民の皆

様を抜きにしては判断できないと考えている。南有馬庁舎については、歴史文化のガイダンス施設としての活用などを含め、皆さんの意見を聞いて検討したい。

田中議員 昨年も有馬キ

リシタン遺産記念館を南有馬庁舎に持つてくるべきとの提案をした。平成24年に歴史博物館のあり方検討委員会の提案書でも既存の施設の中では南

有馬庁舎が、規模、立地、外観など、歴史文化博物館としての活用に適した条件を備えている。既存施設の有効活用により整備されるべきで、南有馬庁舎を第1候補として検討すべきと定義づけをしている。又、「有馬キリシ

タン遺産記念館を以前の文化センターの利用目的に戻して欲しい、南有馬庁舎の空スペースに有馬キリシタン遺産記念館を移して」との請願書も出されているが。

松本市長 検討委員会の

提言は承知しており、南有馬町の皆さん方の思いも受け止めている。充分踏まえながら対応すべき

企業誘致について

田中議員 山口小学校跡

地の企業誘致に向けて協議が行われているとのことだが、どのような企業か。

企画振興部長 IT企業

で、インターネットを利用しハウス施設の温度管理などを行う企業である。

今後の大型事業に関しては熟考を願う

市長／将来に渡り健全な財政を目指す



隈部和久議員

隈部議員 28年度予算で

新庁舎建設に伴う設計予算を始めとする、大型事業が幾つか計上されている。また以降も、有家小学校建設や南有馬クリンセンターの大規模改修が建替え、防災行政無線戸別受信機設置等々が予想されるが、財政健全化計画との整合性はとれるのか。

松本市長 現在、平成28

年度から34年度までの財政計画を作成しており、過疎計画、新市建設計画を基に、合併特例債や過疎債を活用し、必要な大

型事業を計画している。今後とも財政健全化との整合性をとりつつ、必要な事業を推進し、かつ中長期的視点での健全な財政基盤を維持していきたい。※後日、新庁舎建設に関わる予算部分については保留する事を表明。



有家庁舎

世界遺産登録について

隈部議員 今回の国によ

る世界遺産登録申請の取り下げについては、非常に残念だが、平成30年度の登録を再び目指す方針であるならば、これから

の2年余りを逆に奇貨と捉え、まだまだ周知不足な点や、観光や物販関連

市保育会の要望について

隈部議員 昨年11月に市

保育会から要望があったと聞かが対応は。

松本市長 4項目に渡り

要望があった。結論として、本市が財政的に厳しいという事や、国の新制度に沿った運営である事等、対応は困難である。

隈部議員 ほぼゼロ回答

に近いようだが、少子化に伴い各園の運営が苦しいことも事実である。また新制度についても本年度始まったばかりであるが、今後、支援があれば運用については弾力的な対応をすべきである。

